

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月17日

計画の名称	瑞穂市地域住宅計画												
計画の期間	平成29年度 ~ 令和02年度 (4年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	瑞穂市												
計画の目標	住宅セーフティネットの中核として、長寿命化を図っていくことで、適切な維持管理と良好な住環境整備を行う。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	123	A	123	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	瑞穂市市営住宅長寿命化計画により、長寿命化型改善事業(屋根等改修工事)として改善された戸数の割合を0%から100%とする。 市営住宅のうち、長寿命化型改善事業(屋根等)を実施した戸数の割合 (長寿命化型改善事業実施率) = (長寿命化型改善事業を実施した戸数) / (全市営住宅戸数)	0%	100%	100%
2	瑞穂市市営住宅長寿命化計画により、長寿命化型改善事業(排水升改修工事)として改善された棟数の割合を0%から100%とする。 市営住宅のうち、長寿命化型改善事業(排水升)を実施した棟数の割合 (長寿命化型改善事業実施率) = (長寿命化型改善事業を実施した棟数) / (全市営住宅棟数)	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

瑞穂市都市整備部において評価を行い、達成状況を確認

令和4年3月

公表の方法

瑞穂市ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・管理する公営住宅の屋根・外壁改修工事を実施することにより、躯体の耐久性が向上し、安全性が確保された。
- ・排水ますの改修を実施することにより、排水不良リスクを低減することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後も長寿命化計画の見直しを行い、より効果的な改善の実施を図る。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	屋根改修工事を実施した戸数	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	排水柵改修工事を実施した棟数	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%